

検査結果表

(第1第1項第6号に規定する昇降機)

当該検査に関与した検査者		氏名	検査者番号
	代表となる検査者		
	その他の検査者		

番号	検査項目	昇降機番号				担当検査者番号	
		検査結果					
		指摘なし	要重点点検	要是正	既存不適格		
1	機械室						
(1)	機械室への経路及び点検口の戸		—		—		
(2)	点検用コンセント		—		—		
(3)	制御器	開閉器及び遮断器		—		—	
(4)		接触器、継電器及び運転制御用基板		—		—	
(5)		ヒューズ		—		—	
(6)		絶縁 電動機の回路 (300V以下・300V超)	MΩ		—		—
		制御器等の回路の300Vを超える回路	MΩ		—		—
(7)	接地		—		—		
(8)	減速歯車				—		
(9)	綱車又は巻胴	綱車と主索のかかり イ. 製造者が指定する要是正となる基準値 (mm)	mm		—		
		ロ. やむを得ない事情により、点検者が設定する要是正となる基準値 (mm) ハ. 綱車と主索の滑り等により判定			—		
(10)	巻上機	軸受			—		
(11)	ブレーキ	パッドの厚さ イ. 製造者が指定する 要重点点検となる基準値 (mm) 要是正となる基準値 (mm)	右 mm 左 mm			—	
		ロ. やむを得ない事情により、点検者が設定する 要重点点検となる基準値 (mm) 要是正となる基準値 (mm)			—		
		制動力					
(12)	そらせ車				—		
(13)	電動機				—		
(14)	主索の緩み検出装置				—		
(15)	主索の巻過ぎ検出装置				—		
(16)	速度 定格速度 (m/min)	上昇 下降	m/min m/min		—		
2	かご室						
(1)	かごの壁又は囲い、天井及び床				—		
(2)	積載量の標識				—		
(3)	搭乗禁止の標識				—		
(4)	かごの戸				—		

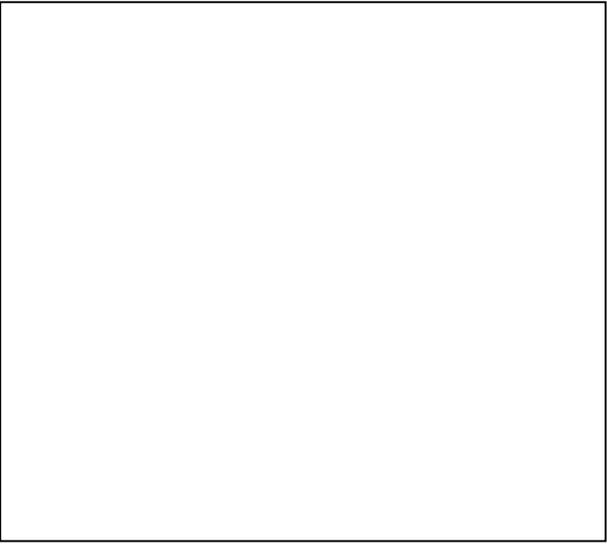
受付番号

登録番号

番号	検査項目	検査結果				担当 検査者 番号
		指摘 なし	要重点 点検	要是正	既 存 不適格	
3	最上階出し入れ口					
(1)	主索	径：最も摩耗した主索の番号() 直径(mm) 未摩耗直径(mm)		%		—
		素線切れ 最も摩損した主索の番号() 該当する素線切れ判定基準() 素線切れが生じた部分の断面積の割合 70%超・70%以下	1よりピッチ内の 素線切れ数	本		
		錆びた摩耗粉により谷部が赤錆色に見える部分の径 主索の番号() 直径(mm) 未摩耗直径(mm)	1構成より1ピッ チ内の最大の素線 切れ数	本		
		主索本数(本) 要重点点検の王索の番号() 要是正の主索の番号()		%		
(2)	主索の張り		—		—	
(3)	主索の取付部		—		—	
(4)	上部リミット（強制停止）スイッチ		—		—	
(5)	かごのガイドシュー等		—		—	
(6)	かご吊り車		—		—	
4						
(1)	昇降路における壁又は囲い		—		—	
(2)	出し入れ口の戸及びび出し入れ口枠		—		—	
(3)	操作ボタン及び信号装置		—		—	
(4)	走行停止ボタン又はスイッチ		—		—	
(5)	ドアスイッチ		—		—	
(6)	ドアロック		—		—	
(7)	戸開放防止警報装置		—		—	
(8)	二方向同時開放警告装置		—		—	
(9)	積載量の標識		—		—	
(10)	搭乗禁止の標識		—		—	
(11)	ガイドレール及びレールブラケット		—		—	
5						
(1)	下部リミット（強制停止）スイッチ		—		—	
(2)	ピット床		—		—	
(3)	釣合おもり底部すき間		—		—	
(4)	釣合おもり各部		—		—	
(5)	釣合おもりの吊り車		—		—	
(6)	移動ケーブル及び取付部		—		—	
(7)	かご非常止め装置		—		—	
(8)	釣合おもり非常止め装置		—		—	
6	上記以外の検査項目					
特記事項						
番号	検査項目	検査事項	指摘の具体的内容等	改善策の具体的内容等	改善(予 定)年月	

別添1様式 主索、鎖及びブレーキパッドの写真 (A4)

主索又は鎖 最も摩耗若しくは摩損した主索若しくは鎖又は錆びた 摩耗粉により谷部が赤錆色に見える主索の番号 ()	検査結果
	<input type="checkbox"/> 要是正 <input type="checkbox"/> 要重点点検 <input type="checkbox"/> 指摘なし
	特記事項

ブレーキパッド ブレーキパッドの取付位置 <input type="checkbox"/> 右 <input type="checkbox"/> 左	検査結果
	<input type="checkbox"/> 要是正 <input type="checkbox"/> 要重点点検 <input type="checkbox"/> 指摘なし
	特記事項

(注意)

- ① この書類は、主索、鎖及びブレーキパッドについて作成してください。
- ② 記入欄が不足する場合は、枠を拡大、行を追加して記入するか、別紙に必要な事項を記入して添えてください。
- ③ 「検査結果」欄は、検査の結果、要是正の指摘があった場合は「要是正」のチェックボックスに「レ」マークを入れ、要重点点検の指摘があった場合は「要重点点検」のチェックボックスに「レ」マークを入れ、それ以外の場合は「指摘なし」のチェックボックスに「レ」マークを入れてください。
- ④ ブレーキパッドにおいて、同一昇降機内に複数あるものについては、最も摩損したものの写真を貼付することとし、パッドの取付位置について、該当するチェックボックスに「レ」マークを入れてください。なお、ブレーキの構造上又は設置状況によりブレーキパッドの撮影が不可能な場合は、写真貼付を省略しても構いません。
- ⑤ 写真は、主索、鎖及びブレーキパッドの摩損状況が確認できるように撮影したものを貼付してください。